

「宗教とビジネスの関わりの様相」

2024年度

第1回

発表者①：藤井修平（日本文化研究所ポスドク研究員）

発表題目：「ビジネスと宗教

—宗教的身体技法の応用に着目して—」

発表者②：武井謙悟（日本文化研究所ポスドク研究員）

発表題目：「宗教と大学と企業

—修養団体「よろこび会」に着目して—」

コメント：大澤絢子（東北大学助教）

2025年3月24日(月)

19:00～20:45

Zoomを用いたオンライン配信

研究会趣旨：

ときに、ビジネスマンの教養として宗教を学ぶことが推奨されている。こうしたことを念頭に置いて、本研究会は「宗教とビジネスの関わりの様相」に焦点を合わせる。発表者2名が、宗教的身体技法の応用によって生産性の向上を図る企業や、企業の創業家が関与する宗教的修養団体の活動などを具体的な事例として取り上げて論じる。発表を受けて『「修養」の日本近代—自分磨きの150年をたどる—』（NHKブックス、2022年）の著者であり、宗教と企業の関係にも着目している大澤絢子氏がコメントする。その後、全体討議を行って、議論を深めたい。

参加希望の方は、3月22日（土）までに以下のフォームから申し込みをお願いします。締切後、ご回答頂いたメールアドレスに、研究会のZoomセッションへのリンクをお送りします。

<https://forms.gle/g6k5JAj3ySHUPeBq8>

主催：國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所

日本文化研究所研究会

